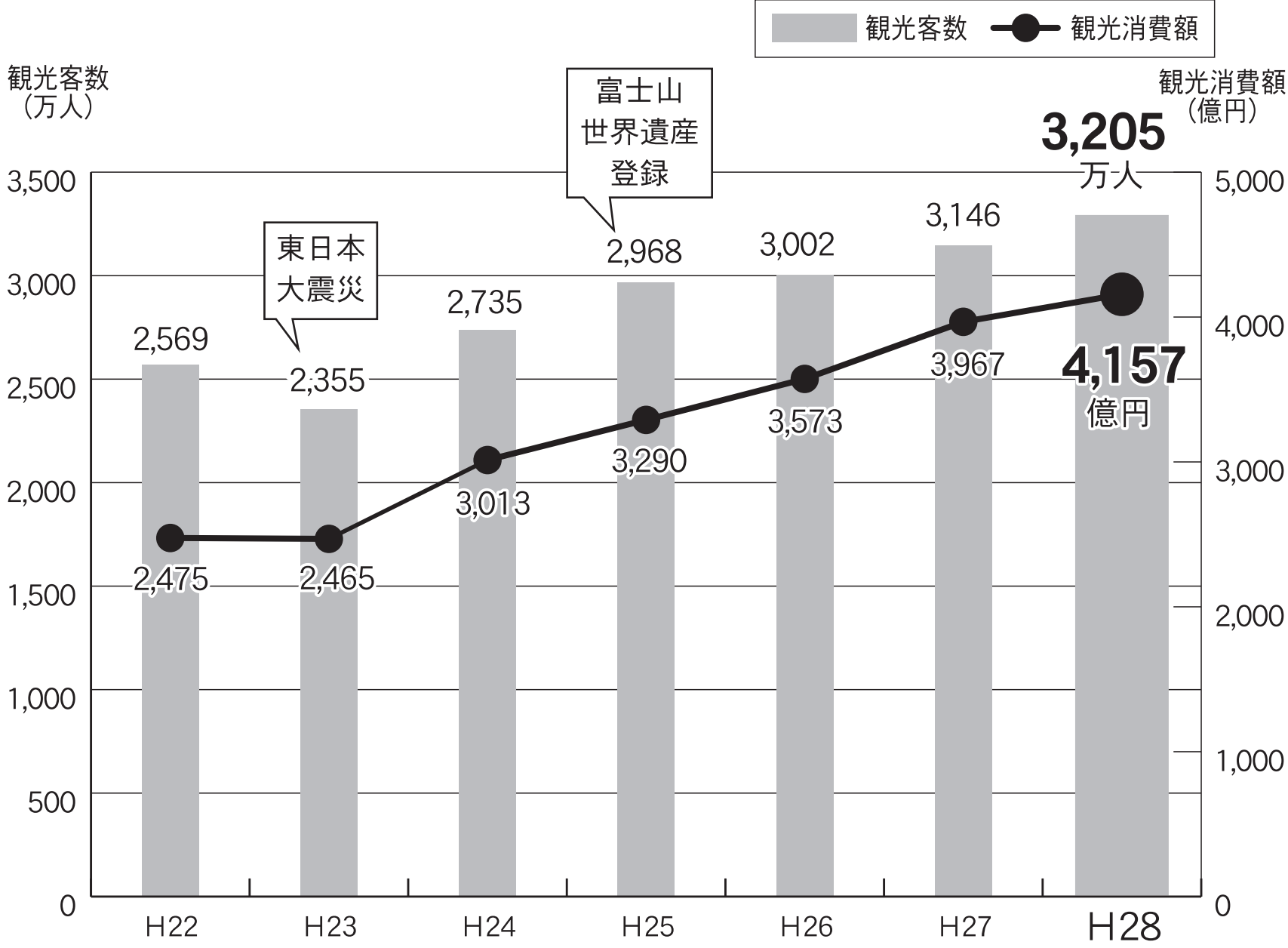


前年比1.9%増の3205万人

平成28年、山梨県の観光入り込み客数

山梨県の観光入り込み客数と観光消費額の推移



山梨県によると、昨年(平成28年)12月の観光入り込み客数は前年(平成27年)の3146万人を1.9%増の3205万人を上回った。

「前年(平成27年)に比べて、コロナウィークやシルバーウィークの日並びが悪かったことや、9月の長雨や台風等の影響などマイナス要因があったものの、「世界遺産富士山の成り立ちを初めて4ヶ所(中甲府市、南アルプス市など)が47.5万人、同15.1万人(同2.2%増)増え、峡北(北杜市、韮崎市)が4.5万人(同6.9%増)、中国(峡中)が1.5万人(同0%増)を占めた。以下は台湾、果(速報値)によると、前年(平成27年)の約9.6%増の約12万人増の約21.2万人(前年比約1.4%増)の観光客の増加があり、増と、県内全体の47.7%増を占めた。以下、県内各市の観光客数実人数(前年比)は、甲州市(同2.1%増)、峡東(同1.7%増)、峡南(同1.1%増)、峡中(同0.9%増)、峡北(同0.8%増)となっている。

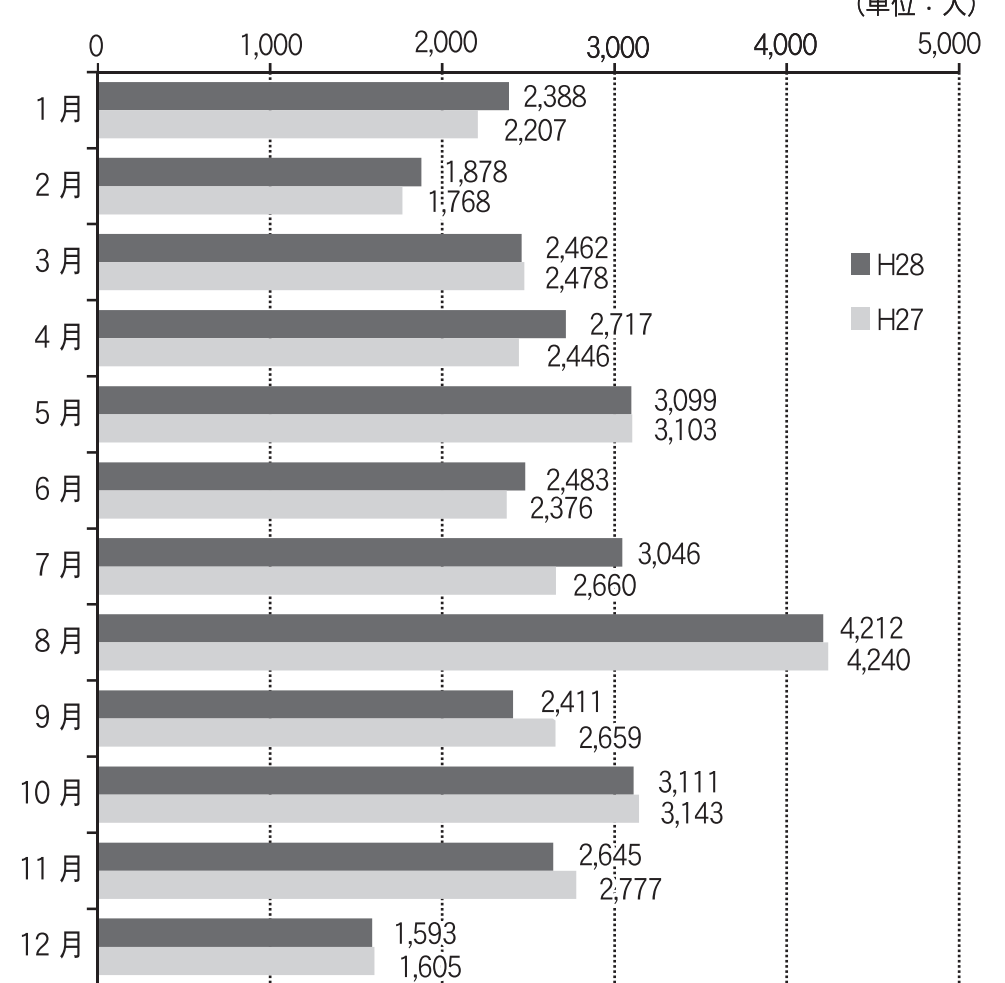
観光消費額は、前年(平成27年)の3967億円を1.9%増の4157億円を上回った。

「前年(平成27年)に比べて、コロナウィークやシルバーウィークの日並びが悪かったことや、9月の長雨や台風等の影響などマイナス要因があったものの、「世界遺産富士山の成り立ちを初めて4ヶ所(中甲府市、南アルプス市など)が47.5万人、同15.1万人(同2.2%増)増え、峡北(北杜市、韮崎市)が4.5万人(同6.9%増)、中国(峡中)が1.5万人(同0%増)を占めた。以下は台湾、果(速報値)によると、前年(平成27年)の約9.6%増の約12万人増の約21.2万人(前年比約1.4%増)の観光客の増加があり、増と、県内全体の47.7%増を占めた。以下、県内各市の観光客数実人数(前年比)は、甲州市(同2.1%増)、峡東(同1.7%増)、峡南(同1.1%増)、峡中(同0.9%増)、峡北(同0.8%増)となっている。

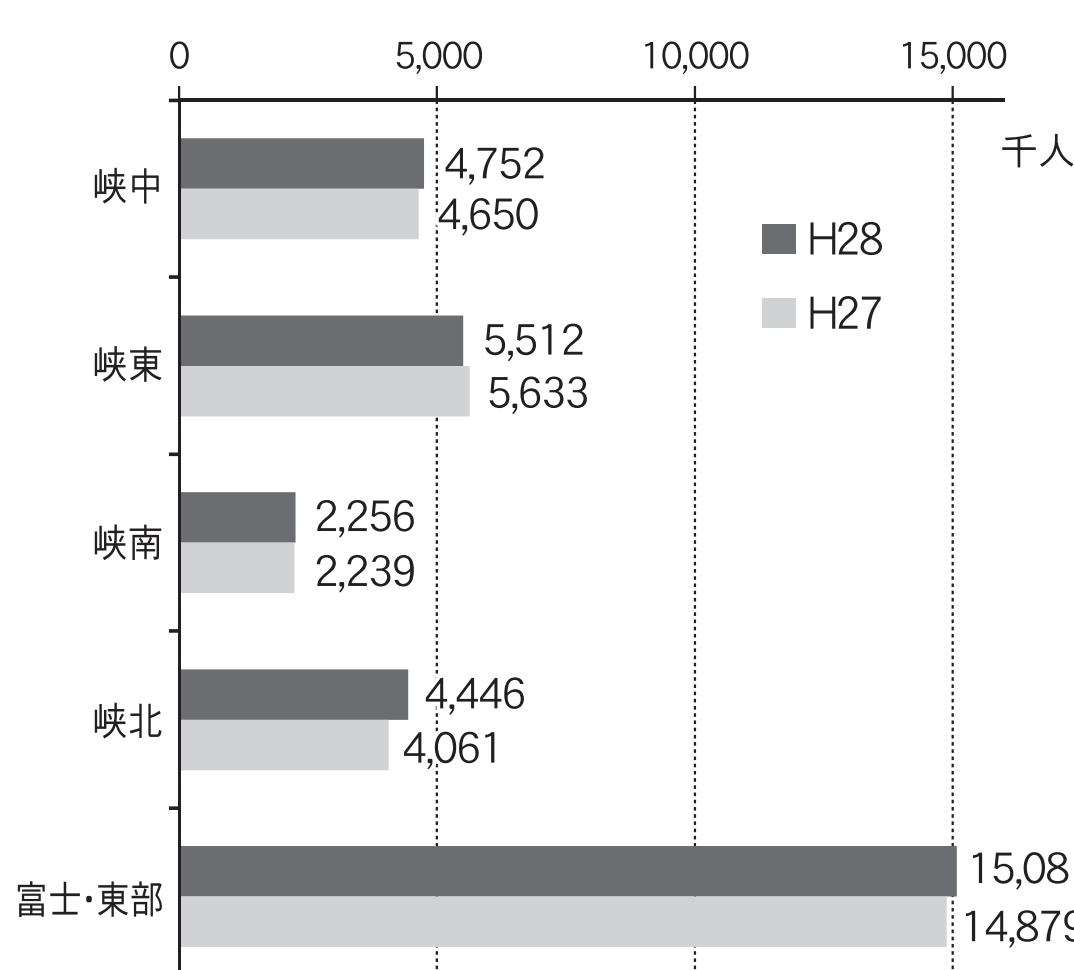
消費額は初の4億1千万円突破

主な出来事	
1月	・おもてなしやまなし！ふるさと旅行券の利用期間
2月	・おもてなしやまなし！ふるさと旅行券の利用期間
3月	・やまなし観光産業活性化計画を策定 ・外国人誘客促進アプリ「FUJISAN ACTIVITIES」を提供開始
4月	・熊本地震発生(震度7) ・信玄公祭りの観客動員数が15万人と過去最高を記録
5月	・やまなし観光推進機構が観光庁のDMO候補法人に登録 ・伊勢志摩サミットで山梨県産ワインを提供
6月	・富士山世界遺産センターがオープン
7月	・富士スバルラインマイカー規制(7月10日～8月31日 53日間)
8月	・タイ、インドネシア、マレーシアで知事がトップセールスを実施 ・マレーシアの首都クアラルンプールではアンテナショップ「富士の国やまなし館KL」を開設 ・リオオリンピックで江原選手、後藤選手、鈴木選手をはじめ多くの本県関係選手が活躍
9月	
10月	
11月	・道の駅「つる」オープン
12月	

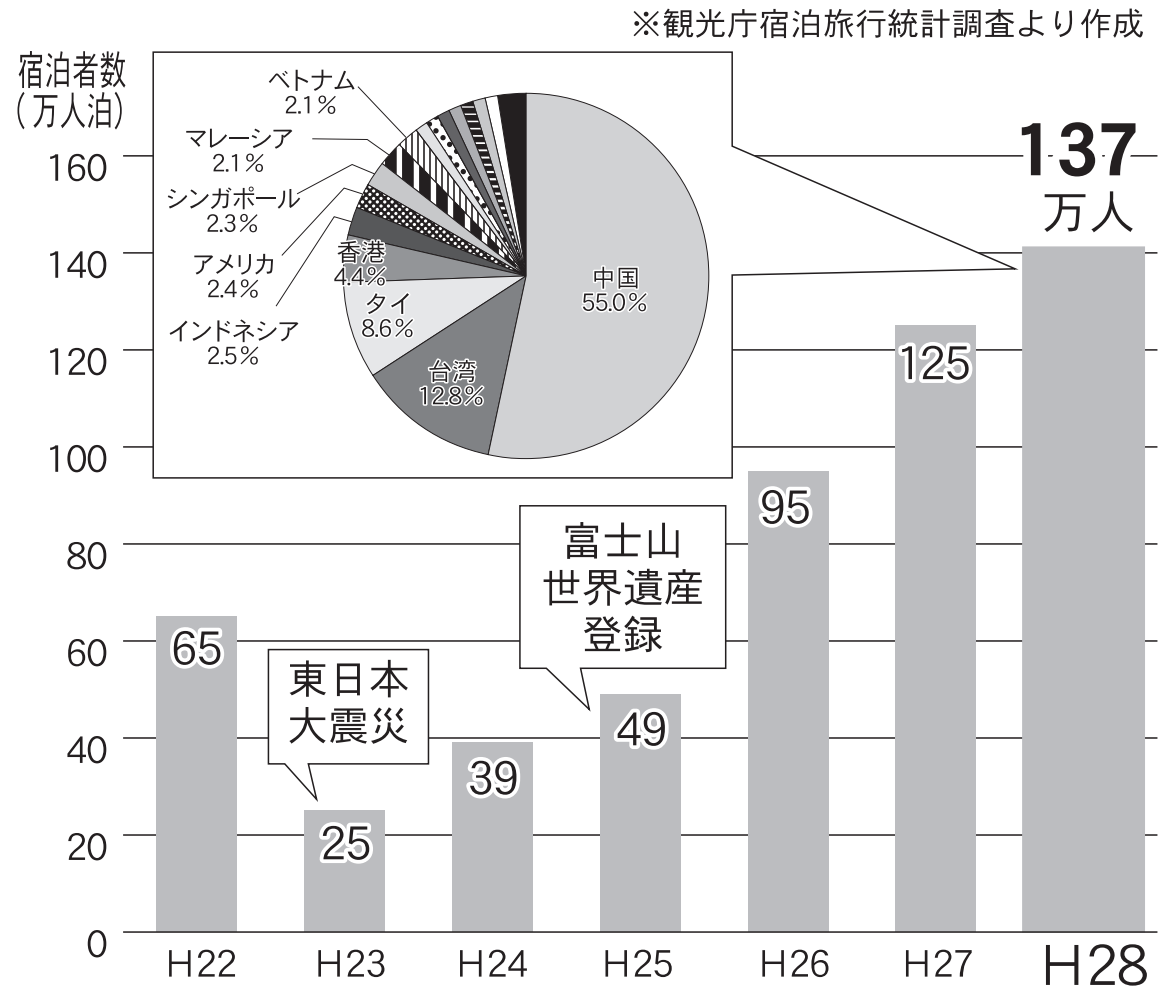
月別観光入り込み客(実人数)



圏域別観光入り込み客(実人数)



山梨県の外国人延べ宿泊者数の推移と割合



富士山人気や外客増で過去最高に

調査データ